

平成25年度

# 事業報告書

平成25年4月1日から  
平成26年3月31日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター



# 事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

## I 法人の概況

### 1. 設立年月日等

昭和 63 年 10 月 1 日

平成 24 年 4 月 1 日（公益財団法人へ移行）

### 2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業
- (2) 勤労者等のための施設の管理運営事業
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

### 5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町 2 番 1 号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局 長	米谷 忠年
電話番号	072-221-6700

### 6. 出捐者等の状況

(金額単位：千円)

出 捐 者	出捐金額	比 率
堺 市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
そ の 他	27,990	46.66%
合 計 額	59,990	100.00%

## 7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上10名以内

(平成26年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	一瀬 幹雄	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常勤
常務理事	米谷 忠年	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常勤
理事	岩崎 功一	財団法人大阪労働協会 理事	非常勤
理事	小坂 弘行	ビーシーメディア株式会社 営業部長	非常勤
理事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理事	辻井 宏育	全労済 大阪府本部 常務執行役員	非常勤
理事	宮下 敏二	社会福祉法人野田福祉会 理事長職務代理者	非常勤
理事	宮地 達也	ニワダネットワークシステム株式会社 流通・総務部 部長	非常勤
理事	山道 崇之	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤

【監事】2名以内

(平成26年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監事	牛尾 功	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤
監事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤

【評議員】5名以上10名以内

(平成26年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評議員	植松 高志	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評議員	岡 悦子	社会福祉法人あおば福祉会 おおぞら保育園 施設長	非常勤
評議員	越智 要	連合大阪 大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
評議員	柏 良治	株式会社サンボウ 取締役営業部長	非常勤
評議員	勢口 俊彦	株式会社大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評議員	野口 徹	堺市 産業振興局長	非常勤
評議員	林 義昭	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評議員	森 俊弘	株式会社堺精機 代表取締役社長	非常勤
評議員	米澤 邦明	株式会社はり源 代表取締役	非常勤

【顧問】1名

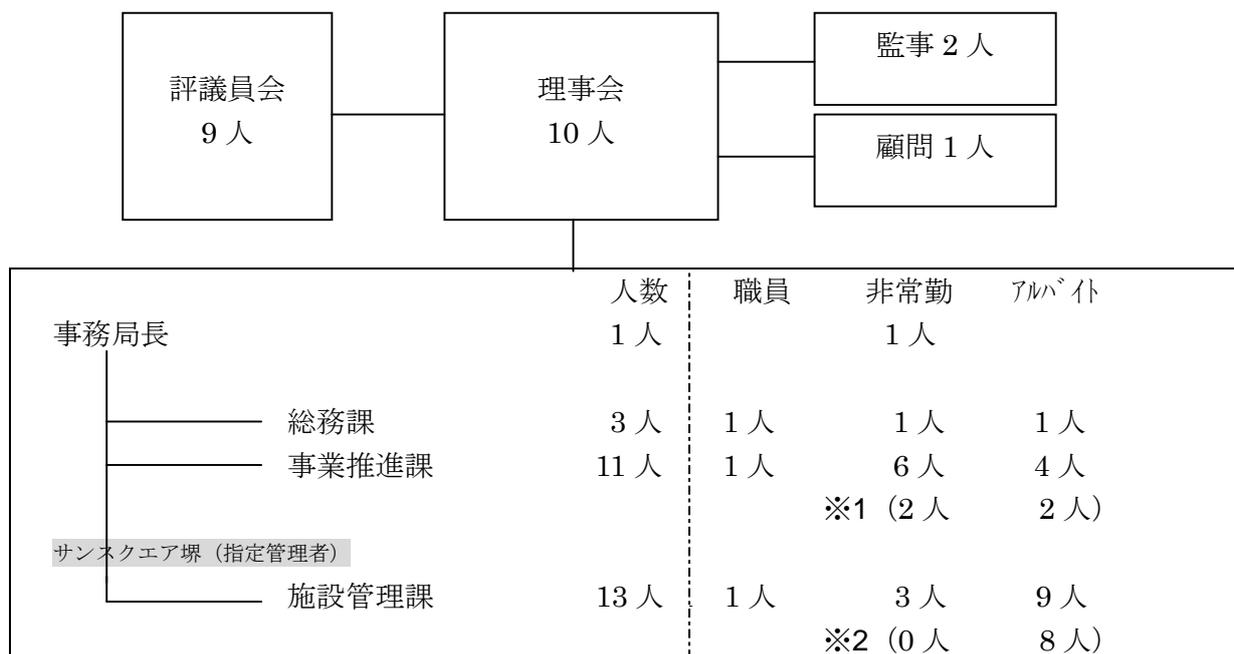
(平成26年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧問	藤原 博	前 財団法人堺市中小企業勤労者福祉サービスセンター副理事長	非常勤

## 8. 職員に関する事項

### (1) 組織図

(平成 26 年 3 月 31 日現在)



(注) 常務理事は、事務局長を兼務。

(注) ※1 括弧は、会員拡大担当者数。

(注) ※2 括弧は、サンスクエア堺受付担当者数。

### (2) 職員の状況

(各年度 3 月 31 日現在)

区 分	25 年度	24 年度	前年度末比増減
常 勤	3 人	4 人	△1 人
非 常 勤	11 人	11 人	－人
アルバイト	14 人	14 人	－人
合計／増減	28 人	29 人	△1 人

(注) 常勤職員数には、堺市からの派遣職員を 2 人含む。

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

当サービスセンターは、昭和 63 年 10 月の設立以来、これまで市内中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域の企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

事業運営にあたっては、常に会員ニーズを的確に把握することで満足度の高いサービスを提供するため、アンケート等をつうじて参加者の意見や要望を把握・分析しながら新たな事業の企画や提案に反映するよう努めるとともに、平成 25 年度においては当サービスセンターが設立 25 周年という節目の年を迎えたことから、さらなる飛躍と発展を期するべく各種の周年事業を実施いたしました。

また安定した事業の展開とサービスの提供につなげるため、堺市からの補助金に依存しない財務体質の確立と恒常的な経営の改善・向上を図るため、平成 25 年度においても会員数の拡大を最重点課題に位置づけた取り組みを進めることで、年度末時点における会員数を前年度に対して 294 人増の 14,628 人にまで拡大いたしました。

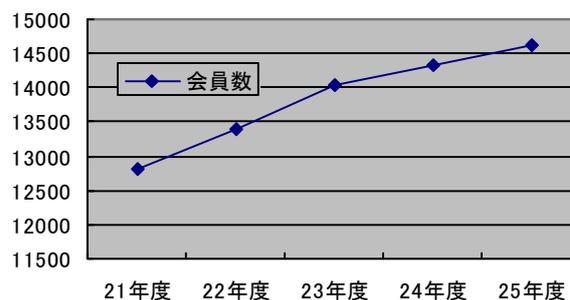
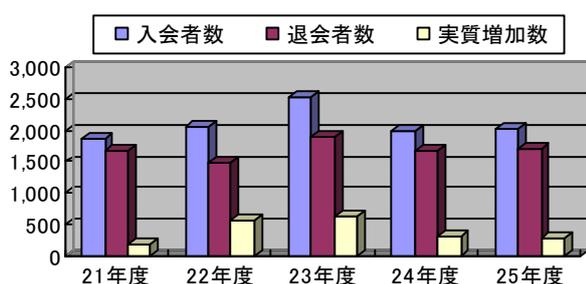
加えて指定管理者として施設の管理にあたっている堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の運営につきましては、平成 25 年度において利用件数、稼働率ともに前年度を上回る実績をあげるとともに、公募による審査を経て同施設の平成 26 年度から 5 年間にわたる次期指定管理者として当サービスセンターが堺市から選定されるに至りました。

### 2. 会員の状況

区 分	25 年度末	24 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	14,628 人	14,334 人	294 人
事業所数	1,435 事業所	1,434 事業所	1 事業所

#### 【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
年度初	12,628 人	12,824 人	13,401 人	14,032 人	14,334 人
入会者数	1,876 人	2,054 人	2,533 人	1,986 人	2,006 人
退会者数	1,680 人	1,477 人	1,902 人	1,684 人	1,712 人
実質増加数	196 人	577 人	631 人	302 人	294 人
年度末会員数	12,824 人	13,401 人	14,032 人	14,334 人	14,628 人
年度末事業所数	1,269 事業所	1,360 事業所	1,418 事業所	1,434 事業所	1,435 事業所



### 3. 中小企業勤労者等の福利厚生事業

- 公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)  
 収益事業 (収1: 広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)  
 その他事業 (他1: 祝金給付事業及び周年記念事業)

堺市内の中小企業に勤務する勤労者に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与した。

#### (1) 広報事業 (公1)

会員への情報提供を行うとともに、未加入事業所に対して加入促進を行った。

##### 【情報提供】

取組	内 容	25年度	24年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子を全会員に配布(4月)	17,500部	18,000部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布(10回)	年間 154,000部	年間 152,000部
SCKグルメガイドブック	堺市内、堺市近郊、大阪市内の飲食店を記載した冊子を全会員に配布(4月)	17,500部	17,500部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	57,203 アクセス	49,607 アクセス

##### 【加入促進関係】

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動(提案型による勧誘)	通 年
地域推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
※ 会員拡大月間キャンペーン	9~11月・1~3月
サンスクエア講座、サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随 時
関係機関との連携(チラシ封入、メルマガ配信等)	随 時
※ 各区地域包括支援センターでの資料配布、配架	8 月
※ 堺市役所本庁、堺区役所内モニター広告	9~3 月
「南海バス」後面ボディ広告(4台)	通 年
「堺市公用車」マグネット広告・・財政局(3台4~6月)・上下水道局(2台)	通 年
「阪堺電車」(1台)ボディ広告	通 年
「堺まつり」バリカ広告(1個)	10 月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12/21・22 1/18・19
「堺商工会議所報」広告掲載	通 年
地域新聞等へ広告掲載	随 時

※: 新規又は拡充事業

(2) 慶弔給付事業（公1・他1）

会員の慶弔給付金として、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。

給付の種類	内 容	給付額	25年度	24年度
結婚祝金	本人	20,000円	245件	221件
結婚記念祝金	※ 15年	10,000円	-	17件
	25年	10,000円	77件	97件
	50年	10,000円	14件	7件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000円	341件	352件
入学祝金	小学校	10,000円	402件	348件
	中学校	10,000円	394件	421件
還暦祝金	本人	5,000円	156件	154件
入院見舞金	10日～29日	10,000円	107件	103件
	30日～49日	30,000円	23件	31件
	50日～	50,000円	31件	29件
障害見舞金	1～3級	90,000円	8件	9件
	4～6級	45,000円	3件	9件
死亡弔慰金	本人	70,000円	23件	26件
	配偶者	30,000円	17件	16件
	実父母	10,000円	237件	213件
	子	30,000円	3件	10件
永年在会慰労金	5年	5,000円	977件	822件
	10年	5,000円	633件	511件
	20年	10,000円	251件	193件
合 計			3,942件	3,589件

(注) 結婚記念15年は、平成24年度の事業見直しで廃止、平成24年度発生分は経過措置対応による。

(3) 生活安定事業（公1）

在職中の生活安定を図るため、「全労済」の各種共済、「全福ネット」の入院保険のあっ旋及び無料法律相談を行った。

内 容		時 期	25年度	24年度
全労済	「こくみん共済」の案内	通 年	155件	137件
	「マイカー共済」の案内		78件	85件
「全福ネット入院あんしん保険」の案内		通 年	15件	19件
顧問弁護士による無料法律相談		通 年	13件	30件
合 計			261件	271件

(4) 健康管理事業 (公1)

健康維持を図るため、法定定期健康診断、協会けんぽ一般健診、人間ドック等の補助を行った。また、会員制スポーツクラブへ法人加入し会員価格での施設利用券の販売を行うとともに、健康ウォーキング・健康セミナーを実施した。

内 容	開催日	25 年度	24 年度
法定定期健康診断補助 (事業所対象)	通年	3,144 人	2,741 人
協会けんぽ一般健診補助 (事業所対象)		760 人	917 人
人間ドック・定期健康診断補助 (個人対象)		237 人	260 人
※ 健康ウォーキング	5/11	40 人 (1 回)	52 人 (2 回)
健康セミナー (主催事業)		20 人	12 人
スポーツクラブ法人会員 (3 クラブ)	通年	8,538 人	9,530 人
合 計		12,739 人	13,512 人

(注) 健康ウォーキング (年 2 回)・健康セミナーは、毎年事業内容を変更して実施。

※ 25 年度の健康ウォーキング 1 回は、10/20 開催予定分が最少催行に満たなかった為中止。

(5) 余暇活動事業 (公1)

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施やバスツアーへの参加、宿泊施設等の利用補助及び会員証提示で割引利用できる提携施設の拡大等を行った。

【主催事業】 (毎年事業内容を変更して実施)

内 容	開催日	25 年度	24 年度
第 23 回軟式野球大会	4/28・5/19 5/26	12 チーム (161 人)	10 チーム (142 人)
ビジネスマナーセミナー (初級) 【7 市共催・28 人】	6/4・6/18	22 人	31 人
ビジネスマナーセミナー (中級) 【7 市共催・11 人】	6/4	4 人	
クッキング DE 婚活 【3 市共催・17 人】	6/23	8 人	
夏休み親子料理教室	7/20	49 人	30 人
※ 第 50 回ボウリング大会	8/9	49 人	13 チーム (39 人)
5 5 1 H O U R A I 親子豚まん手作り体験&ランチ	8/31	80 人	80 人
デコ巻きずし教室 【3 市共催 16 人】	12/1	8 人	
海釣り大会 【広域共催事業】 (堺市申込 58 人)	10/27	中止(台風の為)	57 人
第 25 回ソフトボール大会	10/13・11/3	14 チーム (203 人)	12 チーム (164 人)
SCK ファミリーイベント IN ハーベストの丘 (全 351 人)	11/2	68 人	243 人
	11/10	137 人	
	11/17	146 人	
わくわくお友達探し&恋活パーティ【広域共済事業・84 人】	2/7	25 人	15 人
うきうき結婚前向きパーティ 【広域共済事業・43 人】	2/8	18 人	15 人
クリスマスケーキ教室	12/14	14 人	
第 8 回ソフトバレーボール大会 (サンスクエア堺)	2/11	8 チーム (59 人)	9 チーム (63 人)

内 容	開催日	25 年度	24 年度
サンスクエアフェスティバル ECO・ECOフリーマーケット	3/2	6ブース (12人)	38ブース (76人)
合 計		16 事業 1,063 人 (前年度：21 事業 1,287 人)	他 298 人

(注) ※は通常事業を拡充し、25周年事業として実施。

平成24年度事業は、平成25年度に実施した事業のみ記載。

平成25年度は、他市共催旅行事業を推奨旅行として実施。

講演会&会員交流会は25周年記念事業として実施。

【チケット方式事業】(毎年事業内容を変更して実施)

内 容	開催日	25 年度	24 年度	
ビアガーデンチケット	ハイアット リージェンシー 大阪	6/14～9/16	167人	148人
	スターゲイトホテル 関西エアポート	6/7～8/31	137人	120人
	楓林閣 阿倍野店	5/31～8/31	336人	277人
	ホテル・アゴラ リージェンシー堺	6/12～9/14	192人	
春のグルメフェア ジェフグルメカード		796人	944人	
冬のグルメフェア ジェフグルメカード		1,092人	1,200人	
スイスホテル南海大阪ランチ&アフタヌーンハイキングチケット	11/1～4/30	200人	200人	
合 計		2,920人	2,889人	

※ビアガーデンチケット取扱い施設を3施設から4施設に拡大。

【推奨旅行事業】

内 容	開催日	参加人数
<日帰りバスツアー>		
「三ツ山大祭」姫路城の桜鑑賞「酒蔵豆腐御膳」ご賞味	4/6	35人
※ 貴船での川床料理と伏見界限を散策	7/7	63人
鴨川「納涼床」の夕食と祇園祭・宵山散策 【7市共催 25人】	7/14	14人
「箱館山ゆり園」と「水生植物園」	7/28	17人
長良川鉄道とお座敷列車と郡上八幡散策	9/29	45人
伊勢神宮「式年遷宮」参拝&松坂ベルファーム「松坂牛づくしセット」ご賞味	10/13	35人
河内ワイン見学&新酒を楽しむワインセミナー 【4市共催 27人】	11/3	7人
山陰・香住港「かに三味」ご賞味と山陰「旧余部鉄橋」空中散歩	12/14	42人
鈴鹿山麓に広がる銘木しだれ梅園と御在所岳ロープウェイ鈴鹿の森庭園	2/23	28人
「賀名生梅林」鑑賞と貴志川いちご食べ放題とマナーシティ「こだわりハイキング」	3/15	13人
<宿泊プラン>		
夏休み個人旅行 琵琶湖畔「琵琶湖グランドホテル」	7/20～8/30	22人
加賀温泉郷でゆったりお寛ぎかにづくし料理と選べるお宿	11/15～3/30	40人
合 計		12 事業 361 人 (前年度：9 事業 333 人)

(注) ※は通常事業を拡充して25周年事業として実施。

【利用補助事業】

内 容		開催日	25 年度	24 年度
USJアカウントクーポン		通年	885 人	885 人
TDR特別利用券		通年	573 人	472 人
味めぐり	大起水産・海鮮レストラン	9/10～10/9	207 人	331 人
	ビストロ ALLIER	1/15～2/28	146 人	
船釣り	「三邦丸」	9～10 月	38 人	31 人
	「幸海丸」	9～10 月	20 人	22 人
合 計			1,869 人	1,741

(注) 味めぐりは、毎回、店舗・料理内容を変更して実施

【施設利用補助（宿泊補助）】

内 容	25 年度	24 年度
宿泊補助 <旅行社、全国のホテル・旅館等と提携> 会員・・・年度内 3 泊まで 1 泊 2,000 円補助 登録家族・・・年度内 3 泊まで 1 泊 1,000 円補助	1,534 泊 1,244 泊	1,571 泊 1,330 泊
合 計	2,778 泊	2,901 泊

【施設利用補助（その他）】

内 容	25 年度	24 年度
ゴルフ場利用補助（プレー費補助（2,000 円/1 回）年度 4 回まで） ゴルフ場（16 施設）	641 人	633 人
SCKチケット（全会員に配布する施設利用補助券）		
映画館（2 館）	3,583 人	3,203 人
レジャー施設（10 施設）	6,850 人	6,957 人
スーパー銭湯・スパ（9 施設）	28,448 人	28,973 人
味覚狩り（5 施設）	425 人	338 人
プール（4 施設）	10,004 人	11,248 人
チケットあつ旋		
TOHOシネマズ	1,425 人	1,275 人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ、Vリーグ他)	1,401 人	831 人
コンサート・観劇	1,384 人	1,207 人
レジャー・文化施設	743 人	928 人
チケットぴあ（アフター5クラブ）取扱チケット	171 人	145 人
合 計	55,075 人	55,738 人

【施設割引利用】

<p>会員証提示による割引利用</p> <p>宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等</p>
---

【全福ネット 割引協定施設】

全福ネットメンバーズカードの提示や利用券で（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター契約の宿泊施設やレジャー施設等を優待料金で利用できる。

【（一財）大阪労働協会 福利厚生事業】

- ・「おおきに Net」



（大阪府下の S C 21 団体がスケールメリットを発揮したサービスを実施する為、共通ロゴを各団体の会員証に貼付し労働協会提携施設及び各 S C 提携施設の一部を共通利用。）

- ・宿泊補助（年度内 3 泊まで 1 泊につき会員 1,500 円 家族 1,000 円）
- ・ U S J （ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）  
スタジオ・ファンクラブ法人会員登録及びアカウントクーポン（500 円分×4 枚）の配布。
- ・ T D R （東京ディズニーリゾート）  
マジックキングダムクラブカードの配布及び特別利用券（500 円分×4 枚）の配布。
- ・百貨店（高島屋、阪神、近鉄、阪急）のお買物優待券の発行。

【職場レクリエーション補助事業】

内 容	25 年度	24 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円（年度内 1 回）を補助する制度。（対象者：先着 1,000 人）	507 人 (21 事業所)	427 人 (17 事業所)

【その他】

内 容	25 年度	24 年度
お楽しみクイズ	100 人 (1,318 人)	100 人 (1,426 人)
投稿コーナー	39 人	44 人
大阪交響楽団定期演奏会（4 公演）	40 人(招待)	40 人(招待)

\*お楽しみクイズの括弧内は応募者数

（6）自己啓発事業（公 1）

会員の能力向上、スキルアップ等のために講座受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	25 年度	24 年度
サンスクエア講座、指定通信講座、指定教育機関の各種講座の受講料補助	14 人	29 人

(7) 老後生活の安定事業 (公1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済(中退共)」制度への加入あつ旋を行った。また、老後生活に役立つようセカンドライフセミナー等を実施した。

内 容	25年度	24年度
年金等ライフセミナー 【7市共催 12人】	6人	6人
中小企業退職金共済(中退共)制度	206人 (35事業所)	182人 (34事業所)

(8) 財産形成事業 (公1)

会員の計画的な財産づくりを援助するための財形事務代行を行った。

内 容	25年度	24年度
一般財形	82人	82人
年金財形	19人	19人
住宅財形	0人	0人
合 計	101人 (26事業所)	101人 (27事業所)

(9) その他補助事業 (公1)

【サンスクエア堺 利用料金補助制度】

内 容	25年度	24年度
研修、サークル等でサンスクエア堺を利用した時、利用料金の一部(基本料金の20%)を補助する制度。	35件	38件

【他府県等事業所会員特別補助制度】

内 容	25年度	24年度
他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員がいる場合に、その会員に対し、1人2,000円相当の補助を行う制度。	482人 (19事業所)	409人 (15事業所)

(10) 収益事業 (収1)

会員の豊かな生活を援助する為また、事業収入拡大の為会員事業所等の商品のあつ旋及び発行物への広告等を実施した。

【購買あつ旋】

内 容	25年度	24年度
家庭用常備薬を格安価格にてあつ旋(年3回)	1,942件	2,351件
会員事業所の商品あつ旋(年2回)	75件	104件
その他の商品あつ旋	257件	454件
合 計	2,274件	2,909件

【広告掲載等】

内 容	25 年度	24 年度
SCKニュース広告	44 件	52 件
SCKガイド広告	14 件	16 件
SCKニュース発行時チラシ等の封入	24 件	21 件
合計	82 件	89 件

(10) 設立 25 周年記念事業 (他 1)

既存事業所にはSCKの存在の再認識を促し、未入会の事業所には事業の広報を通じてSCKの認知度を上げることで、SCKの今後の更なる飛躍・発展に繋がるよう「設立 25 周年記念事業」を実施した。

【記念ロゴマークの作成】



【イメージキャラクター『エッシーくん』の制作】



【記念事業】

内 容	開催日	参加人数 当選者数
SCK設立25周年記念講演会&会員交流会 会場：ホテル第一堺 講演：金村義明氏（プロ野球解説者） 講演テーマ：一番大切にしていることは「現場主義」	9/6	214 人
25周年記念SCKニュース3号連続クイズ (6月号、7・8月号、9月号)	6月号掲載 7・8月合併号掲載 9月号掲載	50 人 (256 人)
25周年記念プレゼント ・阪神タイガース公式戦 ペアチケット ・TOHOシネマズ ペアチケット ・ゲキ×シネ「ZIPANG PUNK 五右衛門ロックⅢ」ペアチケット	3月号掲載	25組 50 人 (99 組)

※3号連続クイズ、プレゼントの括弧内は応募者数。

#### 4. 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1：広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の指定管理者として、施設の管理運営業務及び各種の自主事業を行った。

##### (1) 施設管理運営事業（公1・収1）

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、クラブやサークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行った。また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行った。

区 分	25 年度	24 年度	前年度比較増減
利用件数	6,019 件	5,986 件	33 件
区分稼働率	40.5%	40.1%	0.4%
日数稼働率	67.3%	66.6%	0.7%

稼働 334 日 (午前・午後・夜間の各区分を1件とする)

室 名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624 席 684m <sup>2</sup>	600 件 (610 件)	61.5% (62.1%)	93.3% (94.6%)	24,691 人 (25,243 人)
料理実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	167 件 (171 件)	16.8% (17.1%)	26.9% (27.5%)	2,344 人 (2,628 人)
工芸実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	169 件 (183 件)	17.2% (18.3%)	44.1% (47.8%)	3,232 人 (3,503 人)
教養文化室	42 名 109m <sup>2</sup>	355 件 (315 件)	35.9% (31.7%)	75.7% (66.8%)	3,436 人 (2,949 人)
研修室 1	36 名 88m <sup>2</sup>	451 件 (433 件)	45.1% (43.3%)	59.2% (57.5%)	5,146 人 (4,772 人)
研修室 2	42 名 88m <sup>2</sup>	467 件 (426 件)	46.7% (42.6%)	75.7% (73.1%)	10,407 人 (9,427 人)
第 1 会議室	108 名 174m <sup>2</sup>	380 件 (408 件)	39.4% (40.7%)	66.2% (67.4%)	19,329 人 (19,359 人)
第 2 会議室	30 名 111m <sup>2</sup>	301 件 (329 件)	30.6% (33.3%)	60.7% (62.8%)	5,071 人 (5,586 人)
第 3 会議室	27 名 56m <sup>2</sup>	495 件 (430 件)	50.1% (43.6%)	79.2% (76.1%)	7,023 人 (6,241 人)
第 4 会議室	24 名 51m <sup>2</sup>	620 件 (566 件)	62.0% (56.5%)	89.2% (85.9%)	7,939 人 (7,373 人)

室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
ミーティングルーム 1	10名 22m <sup>2</sup>	351件 (379件)	35.1% (37.8%)	65.8% (64.1%)	1,524人 (1,881人)
ミーティングルーム 2	12名 20m <sup>2</sup>	359件 (359件)	35.9% (35.8%)	71.3% (69.2%)	3,018人 (2,623人)
ミーティングルーム 3	18名 48m <sup>2</sup>	518件 (537件)	51.8% (53.6%)	77.3% (75.5%)	6,025人 (5,598人)
サンスクエアホール	400席 438m <sup>2</sup>	390件 (435件)	40.1% (44.4%)	57.7% (61.2%)	46,449人 (49,176人)
第5会議室 (ギャラリー)	54名 114m <sup>2</sup>	396件 (405件)	39.7% (40.7%)	66.9% (70.4%)	12,676人 (12,805人)
合計		6,019件 (5,986件)	40.5% (40.1%)	67.3% (66.6%)	158,310人 (159,164人)

括弧は前年度実績

### 【利用団体別利用件数】

(付属施設扱いの部屋を含まない場合)

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課)	一般	合計
利用件数	1,047件	1,053件	982件	2,937件	6,019件
利用割合	17.4%	17.5%	16.3%	48.8%	100%

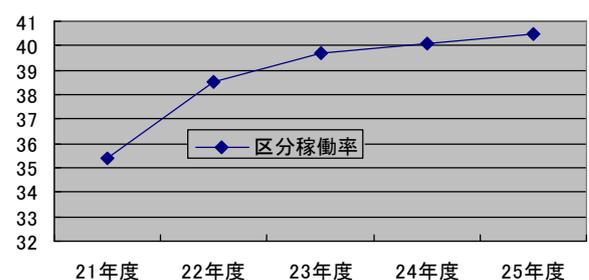
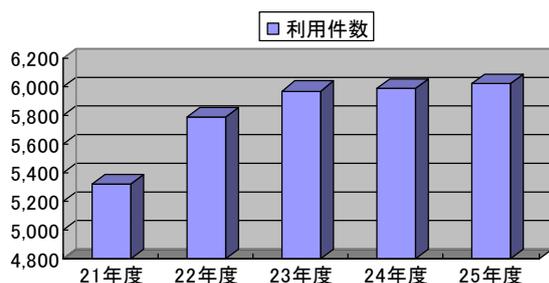
(付属施設扱いの部屋を含む場合)

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課)	一般	合計
利用件数	1,051件	1,152件	1,078件	3,492件	6,773件
利用割合	15.5%	17.0%	15.9%	51.6%	100%

※付属施設扱いの部屋：リハーサル室・控室1・控室2・プレイルーム

### 【過去5年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用件数	5,325件	5,787件	5,969件	5,986件	6,019件
利用人数	150,559人	159,239人	159,418人	159,164人	158,310人
区分稼働率	35.4%	38.5%	39.7%	40.1%	40.5%
日数稼働率	60.1%	63.3%	65.2%	66.6%	67.3%



(2) サンスクエア講座 (公1)

勤労者等の教養文化活動を促進するため、花道、茶道、パソコン等の講座を実施した。

講座名	定員	前期 (5～9月)	後期 (10～2月)	25年度	24年度
料理	前期・後期各30人	21人	31人	52人	60人
花道	前期・後期各18人	8人	8人	16人	25人
茶道	前期・後期各20人	12人	14人	26人	19人
太極拳	前期・後期各35人	32人	30人	62人	71人
陶芸	後期20人	0人	17人	17人	37人
英会話	前期・後期各36人	28人	31人	59人	70人
ヨガ	前期・後期各100人	94人	99人	193人	199人
パーソナルカラー	前期・後期各20人	13人	9人	22人	20人
気功	後期35人	—	16人	16人	23人
バドミントン	前期・後期各24人	27人	24人	51人	58人
園芸	前期・後期各20人	8人	11人	19人	18人
簿記	後期30人	—	12人	12人	18人
パソコン	前期80人・後期110人	59人	53人	112人	92人
合計	前期383人/後期498人	302人	355人	657人	710人

※後期のみの講座を通年開講にした。パソコン講座は、レベルアップに上級コースを設定。

(3) サンスクエア堺 お年玉コンサート2014 (公1)

勤労者及び市民に音楽ホールとしての「サンスクエアホール」の周知と今後の更なる利用促進のため年初めに優良なコンサートを開催した。今回で6回目とシリーズ化することで、すでに固定客もつき始めており市民に愛されるホールづくりの一環になっている。

内容	出演者	開催場所・日時	入場者数
オペレッタ「メリー・ウィドウ」 ～不器用な大人の恋物語～ ハイライト・演奏会形式 オペレッタ「メリー・ウィドウ」より  「ハンナ登場」 「二重唱」 「ダニロ登場」 「第一のフィナーレ」 挿入曲「金と銀」 「ヴィリアの歌」 挿入曲「美しく碧きドナウ」 「二重唱とロマンス」 「第二のフィナーレ」 挿入曲「ピチカートポルカ」 「メリーウィドウワルツ」 など	指揮：牧村 邦彦 上演台本・演出：奥野 浩子 振付：小井戸 秀宅 キャスト： ハンナ・グラウアー 福永 修子 ダニロ・ダニロヴィッチ 迎 肇聡 ヴィアラ・ランシエンス 坂口 裕子 カミユト・ロジョン 中川 正崇 カスターター 大淵 基丘 サンフリオッシュ 谷村 悟史 女性たち 小椋 史絵 松尾 知佳 管弦楽：ザ・カレッジ・ オペラハウス管弦楽団	サンスクエアホール H26.1.11 (土) 14:00 開演	362人

\*24年度は、打楽器演奏：「剣の舞」「蛇の歌」「ロックトラップ」「獅子神楽」他7曲(入場者328人)

出演：バグーター：牧村 邦彦 ヴォーカル：古瀬 まきをを ピアニスト：新庄 桃子

パーカッショニスト：中谷 満、茶屋 克彦、渡辺 友希子、奥田 有紀

(4) サンスクエア フェスティバル (利用者発表会) (公1)

サンスクエア堺で活動をしているグループ・団体活動の推進及び利用者間のコミュニケーションを高めるため、舞台発表や作品展示、お茶席、フリーマーケットなどを催すとともに、活動の成果を入場者等に披露する発表会を昨年を引き続き開催した。

平成25年度は、初参加の陶芸講座を含めた23団体とフリーマーケット9団体の参加があった。

内 容	開催日	入場者数	24年度
展示発表	H26.3.1(土)~3.2(日)	1,236人	1,189人
舞台発表・お茶席・フリーマーケット	H26.3.2(日)		

5. 役員会等に関する事項

【理事会】

開催日	議 案 等
平成25年度 第1回理事会 (決議省略) (平成25年4月1日)	【議案】 第1号議案 事務局長の任免の件
平成25年度 第2回理事会 (通常理事会) (平成25年5月28日)	【議案】 第2号議案 平成24年度事業報告の件 第3号議案 平成24年度財務諸表の件 第4号議案 定時評議員会の開催の件 【報告事項】 ① 理事・評議員について ② 設立25周年事業について ③ 会員拡大について
平成25年度 第3回理事会 (決議省略) (平成25年6月19日)	【議案】 第5号議案 常務理事の選定の件
平成25年度 第4回理事会 (決議省略) (平成25年10月30日)	【議案】 第6号議案 理事の辞任に伴う新理事候補者の推薦の件 第7号議案 臨時評議員会 (決議省略) の開催の件
平成25年度 第5回理事会 (臨時理事会) (平成26年2月17日)	【議案】 第8号議案 事業内容の改定の件 第9号議案 事務局の組織及び運営の件 【報告事項】 ① 平成25年度第2回評議員会の決議事項について ② 指定管理者の指定について ③ 設立25周年事業報告について ④ SCKキャラクターについて

<p>平成 25 年度 第 6 回理事会（通常理事会） （平成 26 年 3 月 14 日）</p>	<p><b>【議案】</b> 第10号議案 平成25年度収支補正予算の件 第11号議案 平成26年度事業計画の件 第12号議案 平成26年度収支予算の件 第13号議案 評議員会へ提出する新理事候補者の件 第14号議案 評議員会へ提出する新監事候補者の件 第15号議案 臨時評議員会の開催の件</p> <p><b>【報告事項】</b> ① 平成25年度職務の執行状況について ② サンスクエア堺CSアンケート結果について</p>
--	---

**【評議員会】**

開催日	議 案
<p>平成 25 年度 第 1 回評議員会（定時評議員会） （平成 25 年 6 月 19 日）</p>	<p><b>【議案】</b> 第1号議案 平成24年度事業報告の件 第2号議案 平成24年度財務諸表の件 第3号議案 理事の選任の件 第4号議案 評議員の選任の件</p> <p><b>【報告事項】</b> ① 平成25年度第1回理事会の決議事項について ② 平成25年度第2回理事会の決議事項について ③ 設立25周年事業について ④ 会員拡大について</p>
<p>平成 25 年度 第 2 回評議員会（決議省略） （平成 25 年 11 月 12 日）</p>	<p><b>【議案】</b> 第5号議案 理事の辞任に伴う新理事の選任の件</p>
<p>平成 25 年度 第 3 回評議員会（臨時評議員会） （平成 26 年 3 月 26 日）</p>	<p><b>【議案】</b> 第6号議案 平成25年度収支補正予算の件 第7号議案 平成26年度事業計画の件 第8号議案 平成26年度収支予算の件 第9号議案 新理事の選任の件 第10号議案 新監事の選任の件</p> <p><b>【報告事項】</b> ① 平成25年度第3回理事会の決議内容について ② 平成25年度第4回理事会の決議内容について ③ 平成25年度第5回理事会の決議内容等について ④ 平成25年度第6回理事会の決議内容等について ⑤ 平成25年度職務の執行状況について ⑥ 指定管理者の指定について ⑦ 設立25周年事業報告について</p>

## 6. 経営指標等の推移

(金額単位：千円 以下は四捨五入)

事業年度		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	
① 主な財務指標	貸借対照表	資産合計	274,835	267,613	269,803	279,483	276,669
		負債合計	51,287	46,857	125,083	115,818	104,140
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	223,508	220,756	144,720	163,665	172,529
	正味財産増減計算書	当期正味財産増減額	8,921	△ 2,752	△ 76,036	18,945	8,864
		当期正味財産増減額－項目A (※1)	8,921	△ 2,752	△ 76,036	18,945	8,864
	収支計算書	当期収入合計	386,312	423,054	392,973	507,505	406,520
		総収入 (※2)	386,312	423,054	392,973	507,505	406,520
		当期支出合計	380,612	428,693	390,787	494,619	402,064
		当期収支差額	5,700	△ 5,639	2,186	12,886	4,456
	次期繰越収支差額	17,383	10,789	12,976	26,092	30,549	
② の役職状況等	会員数(人)	12,824	13,401	14,032	14,334	14,628	
	役員数(人) (※3)	13	13	13	12	12	
	役員報酬総額 (※4)	13,676	8,234	8,511	8,511	8,106	
	職員数(人) (※5)	15	16	14	15	14	
	人件費総額 (※6)	86,833	91,215	88,736	93,732	90,298	
と③ 引の堺取市	補助金収入	68,986	71,183	56,997	66,031	64,036	
	受託収入	87,516	79,208	79,220	77,220	77,000	
	合計	156,502	150,391	136,217	143,251	141,036	
④ 事業別の状況	広報	事業支出額	19,457	25,870	20,196	20,429	21,245
		給付件数(件)	3,651	3,892	3,965	3,589	3,942
	慶弔給付	事業支出額	43,331	46,484	49,117	36,174	37,321
		参加・利用延人数(人)	3,379	10,902	12,976	13,512	12,739
	健康管理	事業収入額 (※7)		1,797	1,589	1,278	1,290
		事業支出額	7,056	11,451	11,769	10,539	10,774
	余暇他	参加・利用延人数(人)	65,096	62,483	62,765	66,435	66,034
		事業収入額	23,154	21,628	19,216	26,785	26,095
	収益事業	事業支出額	50,235	46,703	46,804	46,774	53,296
		事業収入額				6,210	4,718
	その他	事業支出額				2,028	1,283
		収入額	183,353	188,153	181,908	189,398	189,180
	福利厚生事業	支出額	96,650	103,347	103,467	93,321	96,346
		収入合計	206,507	211,578	202,713	223,671	221,283
		支出合計	197,272	207,985	211,157	209,265	220,265
		事業活動収支差額	9,235	3,593	△ 8,444	14,406	1,018
	施設管理運営事業	貸館使用件数(件)	5,325	5,787	5,969	5,986	6,019
		講座参加者数(人)	627	560	673	710	657
		コンサート入場者数(人)	353	354	370	328	362
		フェスティバル入場者数(人)		877	900	1,189	1,236
収入合計		122,189	125,223	125,744	123,659	119,456	
	支出合計	120,210	129,402	121,287	121,226	114,754	
	事業活動収支差額	1,979	△ 4,179	4,457	2,433	4,702	
財産形成事業	財形契約者数(人)	108	101	103	101	101	
	収入合計	34,579	32,699	31,465	30,506	30,262	
	支出合計	34,579	32,699	31,465	30,506	30,262	
	事業活動収支差額	0	0	0	0	0	

(※1) 項目A＝(特別損益項目の資産の増減＋特別損益取引に係る当期収支差額)

(※2) 当期収入合計額－借入金収入等(損益に無関係の項目)

(※3) 理事、監事

(※4) 役員に支払われる報酬の総額

(※5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(※6) 役員報酬総額を除く人件費の総額

(※7) 平成21年度まで負担金収入として1科目で収入

### Ⅲ 法人の課題と展望

わが国経済は、円安効果により企業活動も活性化の兆しを見せており、新たな雇用の創出と需要の拡大が見込まれております。

こうした状況の下で、地域経済を支える中小企業の支援を行う当サービスセンターの役割も勤労者の働きがいの実現のため一層重要となってきています。

#### <中小企業勤労者等の福利厚生事業>

平成 25 年度は、会員拡大キャンペーンの推進により、新規会員の拡大を図るべく大口事業所の会員獲得実現に取り組みました。事業面においては、他市のサービスセンターとの連携を図ることで広域でのスケールメリットを活かした会員サービスの提供をさらに進めてまいりました。

平成 26 年度より、健康管理事業の更なる充実の為、健康診断補助を大幅に見直して、勤労者の健康にも配慮した新たな制度をスタートさせます。

将来の自立化に向け一層の会員拡大が求められており、福利厚生事業をさらに充実させることが急務となっています。また、会員ニーズに適合した魅力ある事業を通して退会防止を図ることが必要となっています。

#### <勤労者等のための施設の管理運営事業>

平成 25 年度は、施設利用者の増加につなげる為、施設の PR、利用者ニーズの把握につとめながら利用者サービスの改善に取り組みました。その結果、指定管理者として目標としていた最終年度の施設稼働率 40%を上回ることができました。

一方、施設利用料金などの収入が伸び悩み、加えて光熱水料費の上昇や築後 20 年を経過した施設・設備に対する修繕費の維持管理に要する経費の増加など、経営収支の安定化にむけての取り組みは重要な課題です。

また、堺市による指定管理者の公募に対しては、新たに雇用の支援・拡大につながるセミナー事業や地域の児童・青少年の育成を支援する事業、思い切った経費削減などを提案し、平成 26 年度から 5 年間に亘る指定管理者として選定されるに至りました。

今後も市と連携した計画的な施設・設備の維持・修繕を進めるとともに、充実した勤労者等の福祉の増進に寄与するために着実な事業の実施に取り組んでまいります。

#### <法人運営>

自立化推進計画についても継続的に取り組むことで安定した経営の実現を図ります。さらに、公益認定基準に適合した健全な運営に引き続き努めます。

### Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

## V 事業報告の内容を補足する重要な事項

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。